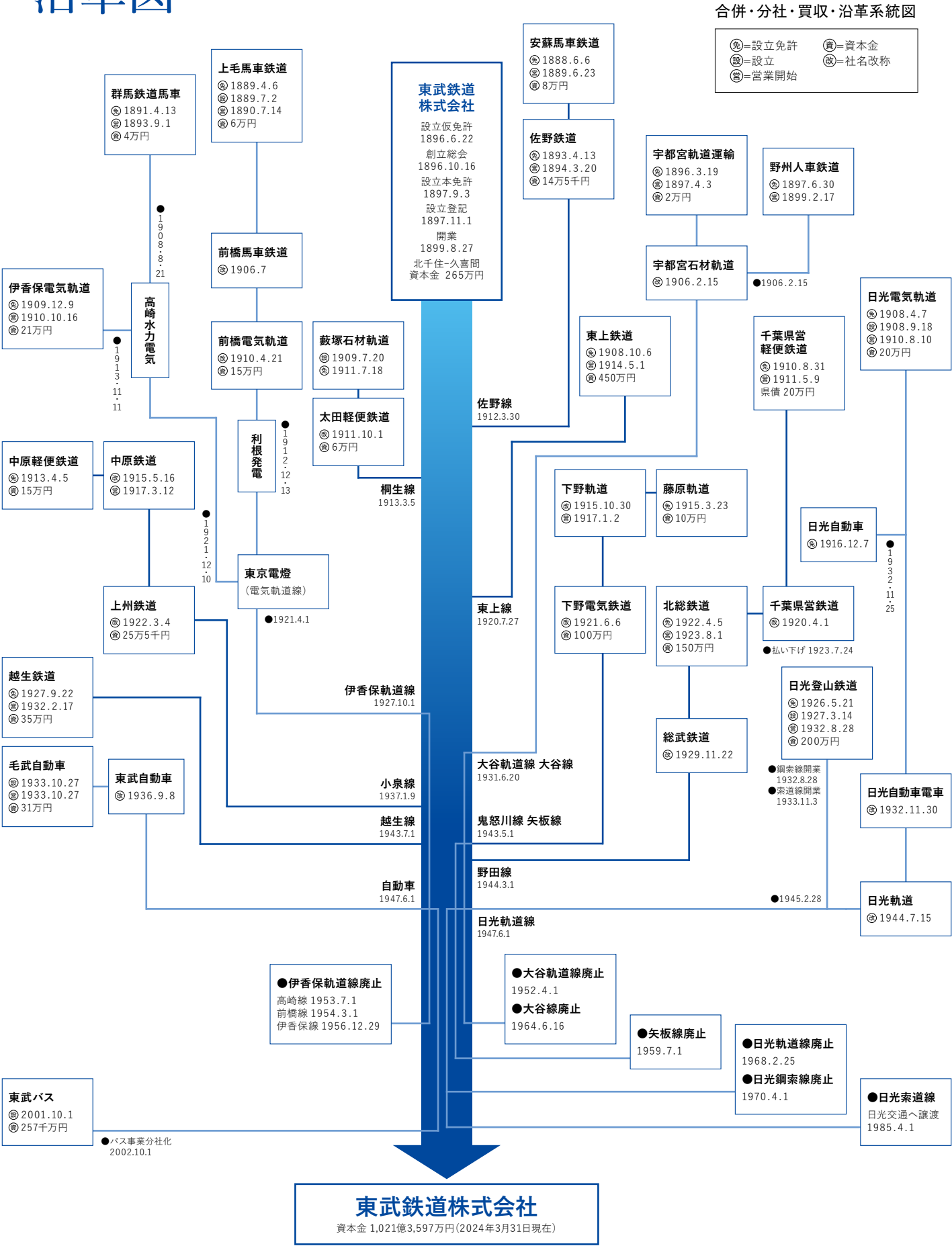


沿革図



年表

1997-2024

年号	東武グループの出来事	世の中の動き
1997 (平成9年)	11.1 ●東武鉄道創立100周年	11.24 山一證券自主廃業を発表 12.1 京都会議開幕「京都議定書」を採択
1998 (平成10年)	1.16 ●東武ファイナンスマネジメント設立(2006.3.1東武シェ어드サービスに社名変更) 1.30 ●小澤征爾&新日本フィルハーモニー特別演奏会を開催(東武鉄道創立100周年記念) 3.26 ●新越谷駅に新越谷駅ビル「ヴァリエ」がオープン 3.31 ●社史ダイジェスト版「RAILWAY100」を発行 4.2 ●急行りょうもうに250型が就役 6.1 ●錦糸町東武ホテルレバントを「東京マリオットホテル錦糸町東武」に名称変更(2006.4.1「東武ホテルレバント東京」に名称変更) 6.26 ●百周年記念配当を第178期株主総会で決議 7.1 ●とーぶ鉄道モニター制度発足 7.22 ●従業員持株制度を導入 7.28 ●東武食品サービスが東武スパリゾート「野田潮の湯」をオープン 8.1 ●東武デリバリーが東武新座物流センターをオープン 10.30 ●東武鉄道百年史(正史)を発行 12.1 ●ポイントカードシステム「東武キャッシュバッククラブ」を草加ヴァリエに導入	2.7 長野冬季オリンピック開幕 3.17 政府が銀行21行に公的資金投入決定 4.5 明石海峡大橋開通 6.10 サッカーワールドカップフランス大会開幕、日本が初出場 7.4 日本初の火星探査機「のぞみ」打ち上げ 7.30 小淵恵三内閣発足 9.19 スカイマークエアラインズ35年ぶりの新規参入 10.23 金融再生法施行 12.1 特定非営利活動促進法(NPO法)施行 12.1 金融システム改革法(日本版ビッグバン)施行
1999 (平成11年)	2.1 ●東武デリバリーと神奈川東武デリバリーが合併(社名:東武デリバリー) 3.1 ●ノンステップバス順次運行開始(10両) 3.16 ●日光線特急の一部春日部駅停車を実施(特急・急行料金の細分化) ●急行りょうもうの特急化 3.31 ●東武運輸会津解散 ●銀座むらきと会津高原ホテルが合併(社名:銀座むらき)(2006.3.31解散) 6.29 ●根津嘉澄が代表取締役社長に就任 9.1 ●「東武キャッシュバッククラブ」を共通カード化 10.13 ●東武セレモニーが埼玉県宮代町に「東武レクイエム聖殿春日部」をオープン(2019.6.28東武セレモニー グループ指定解除)	2.12 日本銀行がゼロ金利政策開始 2.22 NTTドコモ iモードサービス開始 12.4 「日光の社寺」世界文化遺産登録
2000 (平成12年)	2.18 ●東武食品サービスがスーパー銭湯「湯屋処まつばら」をオープン 2.25 ●志木駅東口駅ビル「st.トスカ」がオープン 3.1 ●低公害(EGR / DPF搭載)バスを導入 4.13 ●東武運輸が東武南栃木物流センターを完成、営業開始 6.29 ●ストック・オプション制度を導入 6.30 ●土浦東武ホテル営業終了 8.31 ●万和産業が飲食事業を東武食品サービス、その他の事業を東武ランドシステムへ営業譲渡し解散	4.5 森喜朗内閣発足 7.1 金融庁発足 7.19 二千円紙幣発行 7.21 九州・沖縄サミット開幕 9.15 シドニーオリンピック開幕 11.15 交通バリアフリー法施行 12.1 BSデジタル放送開始

年表 1997-2024

● 鉄道 ● グループ会社		
年号	東武グループの出来事	世の中の動き
2001 (平成13年)	10.14● 共通乗車カードシステム「パスネット」、「フェアスルーシステム」を導入 11.1● 終日禁煙駅を拡大(相老・赤城・新藤原を除き全線終日禁煙化) 11.30● 赤城山ロープウェイを谷川岳ロープウェーへ営業譲渡(2003.4.1赤城山ロープウェイ廃止) 12.25● 東武興業が鬼怒川丸山ロープウェイを鬼怒川観光開発へ譲渡	
	1.1● 東武トレーディングと東武ランドシステムが合併(社名：東武ランドシステム)(2003.12.31カジュアルショップに営業譲渡し解散)(2004.1.1カジュアルショップが「東武ランドシステム」に社名変更)(2010.1.1東武エナジーサポートに社名変更) 3.4● 東武美術館閉館 3.28● 伊勢崎線越谷～北越谷間1.7kmの高架複々線が完成、北千住～北越谷間(18.9km)を複数線化 ● 日光線特急の停車駅を新栃木から栃木に変更 ● 日光線特急のすべてを春日部、新高徳に停車 ● インターネット・携帯電話による日光線特急・急行の予約開始 4.1● 東上線運行管理システムを使用開始 6.2● 東武ランドシステムが³出資するゆにガーデンが「ゆにガーデン」をオープン(東武緑地が³運営) 6.5● 東武カードビジネス設立 7.20● 東武興業並びに奥日光開発が³船の駅 中禅寺」をオープン 8.31● 松島観光開発解散 10.1● 事業環境の変化に対応できる体制づくりに向け、東武バス(株)を設立 11.20● メール配信サービス「とぶとぶメール」を開始(会員制総合情報サービス「102@club」の一環、2008.9サービス終了)	1.6 中央省庁再編に伴い、財務省・国土交通省などが発足 1.20 米国大統領にジョージ・ブッシュ氏就任 3.23 実用では日本初のガイドウェイバス「名古屋ガイドウェイバス志段味線」開業 3.31 大阪に「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」オープン 4.26 小泉純一郎内閣発足 9.11 米国 同時多発テロ事件発生 11.18 JR東日本が¹ICカードSuica(スイカ)のサービス開始
2002 (平成14年)	1.1● 東武運輸が本社を埼玉県宮代町に移転 1.23● 中期経営計画「東武グループ再構築プラン」を策定 2.1● 東武運輸・東運・東武物流サービス・富士通運の4社が合併(社名：東武運輸) 3.1● 東武建設・東武電設工業・栃木生コンの3社が合併(社名：東武建設) 3.31● 東武ワールドスクウェアの営業を東武ワールドスクウェア(株)に譲渡 ● 会津アストリアホテル(経営は会津観光開発)を会津高原夢開発へ営業譲渡(2002.6.30会津高原観光開発解散) ● 会津田島リゾート開発解散 4.1● 東武動物公園の営業を東武レジャー企画(株)に譲渡 6.30● 会津高原たかつえカントリークラブ解散 7.30● 東武ケーブルメディアを東武コミュニケーションズに社名変更(2008.3.31解散) 9.6● 東武宇都宮百貨店大田原店がオープン 9.18● 東武コミュニケーションズが第一種通信事業者免許を取得 9.30● バス事業本部を廃止	1.1 欧州単一通貨ユーロ流通開始 2.9 ソルトレイクシティ冬季オリンピック開幕 5.28 日本経済団体連合会発足 5.31 サッカーワールドカップ日韓共同開催 10.2 日本航空と日本エアシステムが経営統合 12.1 東北新幹線 盛岡～八戸間が延伸開業
2003 (平成15年)	10.1● 東武バスが東武鉄道バス事業本部の廃止に伴い新会社として営業開始	
	1.1● 「コンプライアンス基本方針」「環境理念」「環境方針」を制定 1.29● 東武ストアが丸紅、マルエツと資本・業務提携 2.17● 「102@運行情報メール」の配信サービスを開始 2.20● 東武インターテック設立 ● 東武エンジニアリング設立 3.18● 業平橋駅と都営・京成線の押上駅との連絡通路を廃止 3.19● 伊勢崎線・日光線、営団地下鉄(現・東京メトロ) 半蔵門線、東急田園都市線(南栗橋～押上～渋谷～中央林間間)で相互直通運転を開始 ● 特急・急行料金の値下げを実施、特急・急行列車内に車掌用携帯型端末機を導入 ● 浅草駅にステーションアテンダントを配置(2003.3.18スペーシアアテンダントを廃止) ● 大師線、小泉線(西小泉・東小泉～太田間)でワンマン運転開始 3.31● 直営ゴルフ場(宮の森カントリー倶楽部、星の宮カントリー倶楽部、東武藤が丘カントリー倶楽部)の営業を東武不動産(株)に譲渡 4.1● 浦和東武ホテルが東武鉄道に事業譲渡(2008.6.30営業終了) 5.1● 東武線全駅で終日全面禁煙を実施(2007.3.18特急列車の全車両禁煙化) 6.1● 「東武鉄道コンプライアンス・マニュアル」を作成 ● 施設・設備の維持補修及び保守業務を東武エンジニアリング(株)に委託 6.5● 環境報告書(現・社会環境報告書)を発行開始 6.16● 東武運輸が東武埼玉東物流センターを完成、営業開始 8.1● 東武ステーションサービス設立 ● 69駅における駅業務、構内営業等の業務を東武ステーションサービス(株)に委託(2015.7.1全面委託) 8.25● 東武興業が中禅寺温泉ロープウェイを廃止 9.30● 貨物営業を全廃 10.1● 東武ビル管理と東武整備が合併(社名：東武ビル管理)(2006.4.1東武ビルマネジメントに社名変更) 10.16● 東武百貨店船橋店が全館リニューアルオープン 12.6● 蔵王ロープウェイが山頂線を架け替えリニューアル 12.18● 東北急行バスが東武グループ初の関西圏への高速バスとして、東京～大阪線の運行開始 12.25● トウブドラッグがマツモトキヨシと資本・業務提携(2011.7.29グループ指定解除)	3. 重症急性呼吸器症候群(SARS)感染拡大 4.1 日本郵政公社発足 8.10 沖縄都市モノレール開業 9.1 少子化社会対策基本法施行 10.1 東海道新幹線品川駅開業 12.1 テレビ地上デジタル放送開始 12.17 在京6社新タワー推進プロジェクトが発足
	1.1● 国際ハイヤーと十王自動車が合併(社名：国際十王交通) 2.26● 東武百貨店・東武宇都宮百貨店が¹ICクレジットカード対応POSシステムを導入	3.13 九州新幹線 新八代～鹿児島中央間開業 4.1 東京の営団地下鉄が民営化、東京メトロ誕生

年表 1997-2024

</

年表 1997-2024

● 鉄道 ● グループ会社		
年号	東武グループの出来事	世の中の動き
2009 (平成21年)	9.30●東武プライダル解散 10.25●第1回“東武鉄道杯”東上線沿線少年野球大会を開催(同サッカー大会は2009.2.21より開催) 11.11●携帯電話を利用した「特急券チケットレスサービス」と「東武携帯ネット会員」の会員募集を開始	9.24麻生太郎内閣発足 10.1観光庁発足
	2.17●東武エネルギーマネジメントが「東京スカイツリー地区」における熱供給事業化にあたり、経済産業大臣より熱供給事業法に基づく事業許可を取得 2.26●志木駅ショッピングエリア「エキア志木」がオープン 3.1●東武ホテルマネジメントが「宇都宮東武ホテル」を全館リニューアルオープン 3.22●お子さま向けホームページ「TOBU BomBo Kids(と〜ぶボンボキッズ)」を開設(2019.3.28TOBU Kids(と〜ぶキッズ)に名称変更) 4.1●東武スポーツが「プレオン」ブランドで東上線沿線初となる「東武スポーツクラブ プレオンふじみ野」をオープン 4.24●柏駅構内ショッピングエリアがオープン 5.29●城山カントリー倶楽部をシーアール・エスに経営移管 7.22●東武博物館がリニューアルオープン 9.15●TJライナーチケットレスサービス開始、二次元コードを利用した着席整理券確認システムを導入 ●大規模分譲マンション「リライズガーデン西新井」が竣工 9.18●新本社ビルが竣工(2009.11.2全組織の業務開始) 9.29●ふじみ野駅複合商業ビル「ふじみ野ナーレ」がオープン 10.16●東武プロパティーズ設立(2018.2.1東武不動産に社名変更) ●東武タワースカイツリーが「東京スカイツリー」の完成時高さを634mに変更しライティングデザインを発表 11.20●野田線で運行管理システムを使用開始	1.20米国大統領にバラク・オバマ氏就任 5.21裁判員制度スタート 9.1消費者庁発足 9.16鳩山由紀夫内閣発足
2010 (平成22年)	1.1●東武不動産が東武ランドシステムに社名変更 2.1●蔵王リゾートと林友観光が蔵王ロープウェイと合併(社名：蔵王ロープウェイ) 3.15●越生線全線においてホーム検知装置の使用開始 ●東北急行バスが東京〜岡山・倉敷「ままかりライナー」の運行開始 3.24●東武線全線の全踏切に手動「押ボタン」を設置完了 3.29●建設中の「東京スカイツリー」が高さ338mとなり東京タワーの高さを超えて日本で一番高い建造物になる 4.24●東武ワールドスクウェアが1/25スケールの「東京スカイツリー」と周辺複合施設を建造し展示 4.28●朝霞駅ショッピングエリア「エキア朝霞」がオープン 9.29●東武タウンソラマチ設立(2011.1.1グループ指定)	1.1日本年金機構発足 2.12バンクーバー冬季オリンピック開幕 6.8菅直人内閣発足 6.13小惑星探査機「はやぶさ」地球に帰還 7.17京成電鉄の新線「成田スカイアクセス」開業 10.21羽田空港 新国際線ターミナルビルオープン 12.4東北新幹線 八戸―新青森間が開通し全線開業
	1.1●ホリデイ・イン東武成田を「成田東武ホテルエアポート」に名称変更	3.11東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)、福島第一原発事故が発生
2012 (平成24年)	3.1●「東京スカイツリー」が高さ604mとなり自立式電波塔として世界一の高さになる 3.12●東上線で「二区間定期券」の発売を開始 3.18●「東京スカイツリー」が最高高さ634mに到達 6.1●サンライフ・キャリアサービスが東武キャリアサービスに社名変更 9.15●東武カードビジネスが「東京スカイツリー東武カードPASMO」を発行開始 11.17●東京スカイツリーが「世界一の高さのタワー」としてギネス世界記録™に認定	3.12九州新幹線 博多―新八代間が開通し全線開業 7.24アナログ放送終了、地上デジタル放送に完全移行 9.2野田佳彦内閣発足
	2.29●東京スカイツリータウンが竣工 3.8●東武エネルギーマネジメント及び東武鉄道が大規模災害時の大容量水蓄槽・保有水提供に関する協定を墨田区と締結 3.17●業平橋駅をとうきょうスカイツリー駅に改称(同4.20リニューアルオープン) ●とうきょうスカイツリー駅に特急スペーシアほか特急列車が停車 ●伊勢崎線 浅草・押上〜東武動物公園間に路線愛称名「東武スカイツリーライン」を導入 ●東武線全線を5つのエリアにわけ、駅ナンバリングを導入 4.20●とうきょうスカイツリー駅、浅草駅、池袋駅にステーションコンシェルジュを配置 5.1●富士通運が群馬ロジテムを合併(社名：群馬ロジテム) ●嶋久運輸が千葉ロジテムに社名変更(2015.7.1群馬ロジテムが千葉ロジテムを合併(社名：群馬ロジテム)) 5.18●浅草駅ビルリニューアル完成(竣工当時の外観を再現) 5.22●東京スカイツリータウンがグランドオープン ●東武バスセントラルがスカイツリーシャトル® 4路線運行開始(東京駅・羽田空港・東京ディズニーリゾート® を結ぶ3路線の新設、上野・浅草線は本運行開始) ●東武百貨店東京ソラマチ店がオープン(2016.1.31営業終了) ●東武ホテルマネジメントが東京スカイツリー内に「スカイレストラン634」をオープン 7.24●回生電力を有効活用した「電力貯蔵装置」を導入(上福岡き電区分所) 9.6●東武百貨店池袋店が低層階等をリニューアルオープン 10.27●展望車両634型スカイツリートレインが就役 11.21●浅草駅ビルの商業施設「EKIMISE(エキミセ)」がグランドオープン 12.1●東武百貨店池袋店が「TOBUビューティーテラス」をオープン 12.20●東武バスウエストがスカイツリーシャトル和光・志木線の運行開始	2.10復興庁発足 7.27ロンドンオリンピック開幕 10.1東京駅「丸の内駅舎」リニューアルオープン 12.26第2次安倍晋三内閣発足

年表 1997-2024

年号	東武グループの出来事	世の中の動き
2013 (平成25年)	3.16	●とうきょうスカイツリー駅に停車する特急列車を大幅に拡大
		●東京メトロ日比谷線との直通区間を南栗橋まで延伸
		●伊勢崎線 館林～太田間の一部列車でワンマン運転開始(2020.6.6伊勢崎線 館林以北 特急以外ワンマン運転開始)
		●東上線、東急東横線、横浜高速鉄道みなとみらい線(森林公園～和光市～渋谷～横浜～元町・中華街間)と相互直通運転を開始
	4.24	●松原団地(現・獨協大学前(草加松原))駅ショッピングエリア「エキア松原」がオープン
2014 (平成26年)		●東武ワールドスクウェアが開園20周年を記念して「故宮(中国)」をリニューアルオープン
		●東武宇都宮百貨店宇都宮店がレストラン街「スパイス」をリニューアルオープン
	6.1	●東武運輸が三郷物流支店を完成、営業開始
	6.15	●野田線に60000系通勤車が就役
	7.26	●東武エネルギーマネジメントが葛生駅南側土地において初の大規模太陽光発電所(メガソーラー)で発電を開始
2015 (平成27年)	8.30	●トップツアー、ティラミスホールディングス、トップ・スタッフ、トップツアー ヨーロッパ LTD.、ティーティーエー、INC.をグループ指定
	10.21	●分譲マンション「ソライエ草加松原」が竣工
	12.3	●東武百貨店船橋店がレストラン街「スパイス」をリニューアルオープン
	3.16	●東武宇都宮百貨店栃木店が、栃木市役所新庁舎1階にオープン(2015. 3.19「栃木市役所店」に店名変更)
	3.22	●船橋駅で当社初のホームドアを使用開始
2016 (平成28年)	4.1	●野田線に路線愛称名「東武アーバンパークライン」を導入
	5.1	●東上線開業100周年、2種類のリバイバルカラー車両が連結した特別編成列車を運転
	6.14	●「ソライエ清水公園アーバンパークタウン」で街びらきフェスタを開催
	9.17	●東京スカイツリータウン累計来場者数1億人を突破
	10.17	●東北急行バスが「きまっし号」東京～金沢線の運行開始
2017 (平成29年)	10.31	●ニッポンレンタカー東武の全株式をニッポンレンタカーサービスへ売却
	12.11	●「新越谷ヴァリエ」食品フロアを中心とした1階が全面リニューアルオープン
	12.22	●運河駅構内に回生電力貯蔵装置を導入(2017.2大宮公園駅構内に移設)
	1.31	●東上線川越市～小川町間で、運転保安システムATCの使用開始
	3.1	●東武運輸が厚木物流支店を完成、営業開始
2018 (平成30年)	4.1	●トップツアーが東武トラベルと合併(社名:東武トップツアーズ)
		●蔵王ロープウェイが山形県内初となる「恋人の聖地サテライト」に選定
	1.31	●東上線川越市～小川町間で、運転保安システムATCの使用開始
	3.1	●東武運輸が厚木物流支店を完成、営業開始
	4.1	●トップツアーが東武トラベルと合併(社名:東武トップツアーズ)
2019 (平成31年)	1.31	●東上線川越市～小川町間で、運転保安システムATCの使用開始
	3.1	●東武運輸が厚木物流支店を完成、営業開始
	4.1	●トップツアーが東武トラベルと合併(社名:東武トップツアーズ)
		●蔵王ロープウェイが山形県内初となる「恋人の聖地サテライト」に選定
	1.31	●東上線川越市～小川町間で、運転保安システムATCの使用開始
2020 (令和2年)	3.1	●東武運輸が厚木物流支店を完成、営業開始
	4.1	●トップツアーが東武トラベルと合併(社名:東武トップツアーズ)
		●蔵王ロープウェイが山形県内初となる「恋人の聖地サテライト」に選定
	1.31	●東上線川越市～小川町間で、運転保安システムATCの使用開始
	3.1	●東武運輸が厚木物流支店を完成、営業開始
2021 (令和3年)	4.1	●トップツアーが東武トラベルと合併(社名:東武トップツアーズ)
		●蔵王ロープウェイが山形県内初となる「恋人の聖地サテライト」に選定
	1.31	●東上線川越市～小川町間で、運転保安システムATCの使用開始
	3.1	●東武運輸が厚木物流支店を完成、営業開始
	4.1	●トップツアーが東武トラベルと合併(社名:東武トップツアーズ)
2022 (令和4年)	1.31	●東上線川越市～小川町間で、運転保安システムATCの使用開始
	3.1	●東武運輸が厚木物流支店を完成、営業開始
	4.1	●トップツアーが東武トラベルと合併(社名:東武トップツアーズ)
		●蔵王ロープウェイが山形県内初となる「恋人の聖地サテライト」に選定
	1.31	●東上線川越市～小川町間で、運転保安システムATCの使用開始
2023 (令和5年)	3.1	●東武運輸が厚木物流支店を完成、営業開始
	4.1	●トップツアーが東武トラベルと合併(社名:東武トップツアーズ)
		●蔵王ロープウェイが山形県内初となる「恋人の聖地サテライト」に選定
	1.31	●東上線川越市～小川町間で、運転保安システムATCの使用開始
	3.1	●東武運輸が厚木物流支店を完成、営業開始
2024 (令和6年)	4.1	●トップツアーが東武トラベルと合併(社名:東武トップツアーズ)
		●蔵王ロープウェイが山形県内初となる「恋人の聖地サテライト」に選定
	1.31	●東上線川越市～小川町間で、運転保安システムATCの使用開始
	3.1	●東武運輸が厚木物流支店を完成、営業開始
	4.1	●トップツアーが東武トラベルと合併(社名:東武トップツアーズ)

年表 1997-2024

● 鉄道

● グループ会社

年号

東武グループの出来事

世の中の動き

2018
(平成30年)

4.1

●松原団地駅を「獨協大学前(草加松原)」に改称

●曳舟駅直結ビルに「東京曳舟病院」が開院

●東武建設が東武イマリンを合併(社名：東武建設)

4.7

●曳舟駅ショッピングエリア「エキア曳舟」(第1期エリア) がオープン(2019.5グランドオープン)

4.21

●500系「リバティ」が就役(特急リバティ会津として野岩鉄道・会津鉄道へ乗り入れ)

●近距離区間の特急列車「スカイツリーライナー」、 「アーバンパークライナー」を新設

●特急りょうもうが全列車久喜駅に停車

●浅草発着の快速・区間快速列車の運行を廃止し、南栗橋～東武日光(一部新藤原) 間に急行・区間急行を新設

●全特急列車のとうきょうスカイツリー駅停車

6.30

●志木駅東口駅ビル「st.トスカ」を「エキア志木」に統合しグランドオープン

7.1

●東武スポーツが「TOBUフィットネスクラブ ネオス春日部いちのわり」をオープン

●東武デリバリーの警備輸送事業をデリバリーサービスに承継(2017.7.3全株式を総合警備保障に譲渡)

7.7

●日比谷線直通用70000系通勤車が就役

7.22

●東武ワールドスクウェア駅を開業

8.10

●鬼怒川線下今市～鬼怒川温泉間においてSL大樹運転開始

9.23

●東武レジャー企画が東武動物公園に雨天対応型大型イベントステージ「東武動物公園HOLA!(オーラ)」をオープン

10.1

●東武デリバリーが新倉庫「浦和アーカイブセンター」での本社営業を開始

10.8

●東京スカイツリータウン累計来場者数2億人を突破

12.14

●北千住駅ショッピングエリア「エキア北千住」がグランドオープン

2019
(平成31年)
(令和1年)

1.1

●東武シェアードサービスが東武土地建物を合併(社名：東武シェアードサービス)

2020
(令和2年)

3.16

●東上線に「川越特急」を新設

●TJライナー座席指定化

3.31

●ティー・アンド・シー解散

4.1

●レーキサイドホテルシステムズ設立

5.31

●東武ストアが「TOBU store Fresh & Quick 曳舟店」をオープン

7.20

●東武ワールドスクウェアが「ワット・アルン」をオープン

9.1

●子育てサポート付き社宅「kanowa(カノワ) 東武動物公園」を開設

11.29

●ときわ台駅北口に「エキアときわ台」がグランドオープン

2021
(令和3年)

3.16

●東武食品サービスが運営するJR王子駅前「北とぴあ」内の王子東武サロン営業終了

3.31

●東武ランドシステムが「ユニニの湯」を東武緑地へ事業譲渡

4.24

●東武ワールドスクウェアが「首里城」をオープン

6.5

●特急スペーシア デビュー当時のリバイバルカラー車両の運行開始

7.1

●賃貸マンション・サービス付き高齢者向け住宅・クリニック等一体の複合施設「岩槻駅前ビル」が開業

8.2

●社会貢献・地域活性化を目的とした特定の企業・団体向け有料手回り品料金制度を導入(同制度を活用したフードロス削減の取り組みTABETEレスキュー運用を開始)

8.7

●1800系カラーリング200型「りょうもう」運転開始

9.1

●東武鉄道公式ファンクラブを開設

9.16

●東武動物公園駅西口の商業施設がオープン

9.30

●普通回数券、時差回数券、土・休日割引回数券の発売終了

2022
(令和4年)

3.16

●東武ワールドスクウェアが「ワット・アルン」をオープン

3.26

●和光市駅直結の複合商業施設「エキア プレミア和光」がグランドオープン

3.31

●川越東武ホテル営業終了(2020.6.29川越駅西口に移転)

4.26

●札幌東武ホテルが「フェアフィールド・バイ・マリオット札幌」としてリブランドオープン

6.5

●特急しもつけを廃止

6.6

●東武線・日比谷線相互直通の座席指定制列車「THライナー」を運行開始

6.11

●「和光市東武ホテル」がオープン

6.18

●浅草～東京スカイツリータウン間に「東京ミズマチ」がオープン

●東京スカイツリー・浅草連絡歩道橋「すみだリバーウォーク」が開通

7.9

●「ACホテル・バイ・マリオット東京銀座」がオープン

7.15

●「ザ・リッツ・カールトン日光」がオープン

7.22

●「浅草東武ホテル」がオープン

10.3

●SL大樹「ふたら」運転開始(2021.10.16定期運行開始)

10.31

●みなみ寄居(ホンダ寄居前)駅を開業

11.1

●東武グループ共通ポイント「TOBU POINT」サービス開始

2023
(令和5年)

3.16

●東武食品サービスが運営するJR王子駅前「北とぴあ」内の王子東武サロン営業終了

3.31

●東武ランドシステムが「ユニニの湯」を東武緑地へ事業譲渡

4.24

●東武ワールドスクウェアが「首里城」をオープン

6.5

●特急スペーシア デビュー当時のリバイバルカラー車両の運行開始

7.1

●賃貸マンション・サービス付き高齢者向け住宅・クリニック等一体の複合施設「岩槻駅前ビル」が開業

8.2

●社会貢献・地域活性化を目的とした特定の企業・団体向け有料手回り品料金制度を導入(同制度を活用したフードロス削減の取り組みTABETEレスキュー運用を開始)

8.7

●1800系カラーリング200型「りょうもう」運転開始

9.1

●東武鉄道公式ファンクラブを開設

9.16

●東武動物公園駅西口の商業施設がオープン

9.30

●普通回数券、時差回数券、土・休日割引回数券の発売終了

2024
(令和6年)

3.16

●東武ワールドスクウェアが「ワット・アルン」をオープン

3.26

●和光市駅直結の複合商業施設「エキア プレミア和光」がグランドオープン

3.31

●川越東武ホテル営業終了(2020.6.29川越駅西口に移転)

4.26

●札幌東武ホテルが「フェアフィールド・バイ・マリオット札幌」としてリブランドオープン

6.5

●特急しもつけを廃止

6.6

●東武線・日比谷線相互直通の座席指定制列車「THライナー」を運行開始

6.11

●「和光市東武ホテル」がオープン

6.18

●浅草～東京スカイツリータウン間に「東京ミズマチ」がオープン

●東京スカイツリー・浅草連絡歩道橋「すみだリバーウォーク」が開通

7.9

●「ACホテル・バイ・マリオット東京銀座」がオープン

7.15

●「ザ・リッツ・カールトン日光」がオープン

7.22

●「浅草東武ホテル」がオープン

10.3

●SL大樹「ふたら」運転開始(2021.10.16定期運行開始)

10.31

●みなみ寄居(ホンダ寄居前)駅を開業

11.1

●東武グループ共通ポイント「TOBU POINT」サービス開始

2025
(令和7年)

3.16

●東武ワールドスクウェアが「ワット・アルン」をオープン

3.26

●和光市駅直結の複合商業施設「エキア プレミア和光」がグランドオープン

3.31

●川越東武ホテル営業終了(2020.6.29川越駅西口に移転)

4.26

●札幌東武ホテルが「フェアフィールド・バイ・マリオット札幌」としてリブランドオープン

6.5

●特急しもつけを廃止

6.6

●東武線・日比谷線相互直通の座席指定制列車「THライナー」を運行開始

6.11

●「和光市東武ホテル」がオープン

6.18

●浅草～東京スカイツリータウン間に「東京ミズマチ」がオープン

●東京スカイツリー・浅草連絡歩道橋「すみだリバーウォーク」が開通

7.9

●「ACホテル・バイ・マリオット東京銀座」がオープン

7.15

●「ザ・リッツ・カールトン日光」がオープン

7.22

●「浅草東武ホテル」がオープン

10.3

●SL大樹「ふたら」運転開始(2021.10.16定期運行開始)

10.31

●みなみ寄居(ホンダ寄居前)駅を開業

11.1

●東武グループ共通ポイント「TOBU POINT」サービス開始

2026
(令和8年)

3.16

●東武ワールドスクウェアが「ワット・アルン」をオープン

3.26

●和光市駅直結の複合商業施設「エキア プレミア和光」がグランドオープン

3.31

●川越東武ホテル営業終了(2020.6.29川越駅西口に移転)

4.26

●札幌東武ホテルが「フェアフィールド・バイ・マリオット札幌」としてリブランドオープン

6.5

●特急しもつけを廃止

6.6

●東武線・日比谷線相互直通の座席指定制列車「THライナー」を運行開始

6.11

●「和光市東武ホテル」がオープン

6.18

●浅草～東京スカイツリータウン間に「東京ミズマチ」がオープン

●東京スカイツリー・浅草連絡歩道橋「すみだリバーウォーク」が開通

7.9

●「ACホテル・バイ・マリオット東京銀座」がオープン

7.15

●「ザ・リッツ・カールトン日光」がオープン

7.22

●「浅草東武ホテル」がオープン

10.3

●SL大樹「ふたら」運転開始(2021.10.16定期運行開始)

10.31

●みなみ寄居(ホンダ寄居前)駅を開業

11.1

●東武グループ共通ポイント「TOBU POINT」サービス開始

2027
(令和9年)

3.16

●東武ワールドスクウェアが「ワット・アルン」をオープン

3.26

●和光市駅直結の複合商業施設「エキア プレミア和光」がグランドオープン

3.31

●川越東武ホテル営業終了(2020.6.29川越駅西口に移転)

4.26

●札幌東武ホテルが「フェアフィールド・バイ・マリオット札幌」としてリブランドオープン

6.5

●特急しもつけを廃止

6.6

●東武線・日比谷線相互直通の座席指定制列車「THライナー」を運行開始

6.11

●「和光市東武ホテル」がオープン

6.18

●浅草～東京スカイツリータウン間に「東京ミズマチ」がオープン

●東京スカイツリー・浅草連絡歩道橋「すみだリバーウォーク」が開通

7.9

●「ACホテル・バイ・マリオット東京銀座」がオープン

7.15

●「ザ・リッツ・カールトン日光」がオープン

7.

年表 1997-2024

● 鉄道 ● グループ会社		
年号	東武グループの出来事	世の中の動き
2022 (令和4年)	10.1●東武バスセントラルが東武バスイーストを合併(社名：東武バスセントラル) ●TOBU POINTの新サービス「トブポマイル」のサービス開始	
	10.26●東京スカイツリータウン累計来場者数3億人を突破	
	10.28●国内初の環境配慮型・観光MaaS「NIKKO MaaS」のサービス開始	
	11.4●SL大樹の客車として12系「展望車」を2両(ぶどう色・青色)導入	
	11.11●N100系(スペーシア X) の導入を発表 ●スタートアップ企業との協業・共創プログラム「TOBU Open Innovation Program」の募集開始	
	12.4●1720系デラックスロマンスカーをイメージした100系「デラックスロマンスカーカラー」スペーシアの運行開始	
	2.28●谷川岳ロープウエー グループ指定解除	2.4北京冬季オリンピック開幕
	3.1●東武食品サービスがビジネスホテル野田と野田潮の湯(現・のだ温泉ほのか) を売却	2.24ロシアによるウクライナ侵攻開始
	3.9●「健康経営優良法人2022(大規模法人部門)」に認定	4.1改正民法施行、成年年齢18歳に
	3.12●日光線・鬼怒川線で特急・SL以外ワンマン運転開始	10.14鉄道開業150周年
2023 (令和5年)	3.20●東武スカイツリーライン竹ノ塚駅付近(西新井～谷塚間) 上下緩行線高架区間の使用開始	9.23西九州新幹線 武雄温泉～長崎間開業
	3.31●東武保険サービスが東栄産業の事業を譲受 ●コム・イースト解散	
	4.1●日光・鬼怒川エリアで実質再生可能エネルギー 100%の電車運行をスタート ●東武食品サービスが東武フードシステムに一部事業を分割 ●東武エナジーサポートが東武商事・東武ランドシステム・東武食品サービスを合併(社名：東武商事) ●東武フードシステムが東武食品サービスに社名変更 ●東武ビルマネジメントが東武セキュリティを合併(社名：東武ビルマネジメント) ●日本パーキングビルサービスが総合パーキングサービス・宇都宮パーキングサービスを合併(社名：日本パーキングビルサービス)	
	4.4●東京証券取引所の市場区分の見直しにより市場第一部からプライム市場へ移行	
	4.28●小児通学定期券のポイントバックによる実質無料化を開始 ●東武デリバリーが宅配型保管サービス「My storage」を開始	
	4.30●東栄産業解散	
	5.26●「BRIDGE LIFE Platform 南栗橋」街びらき	
	6.2●グリーンプロジェクトの資金調達のため東武鉄道初の「グリーンボンド」を発行	
	7.18●大手民鉄初、蒸気機関車の復元が完了し営業運転を開始。SL3両体制となる	
	11.1●東武鉄道創立125周年	
2024 (令和6年)	11.18●新柏駅高架下に「エキア新柏」がグランドオープン	
	11.27●東武スカイツリーラインとうきょうスカイツリー駅付近(とうきょうスカイツリー～曳舟間) 上り線高架区間の使用開始	
	12.31●東武ホテル北海道解散	
	3.18●東上線、東急新横浜線、相鉄線(小川町～和光市～渋谷～日吉～新横浜～海老名、湘南台間) と直通運転を開始 ●南栗橋駅への特急停車開始(朝の上り3本、夕夜間の下り6本) ●東武レジャー企画が東武動物公園の水上木製コースター「レジーナ」を「レジーナⅡ(ドゥーエ)」としてリニューアルオープン	2.6トルコ・シリア地震発生
	3.27●東武鉄道が東武グループのショッピングサイト「TOBU MALL」をオープン	4.1こども家庭庁発足
	3.30●獨協大学前エリアに商業施設「TOBU icourt / トーブ イコート」がオープン	5.19G7広島サミット開催
	3.31●ティラミスホールディングス解散	10.1インボイス制度導入
	6.23●根津嘉澄が代表取締役会長、都筑 豊が代表取締役社長に就任	10.7イスラエル・ハマス軍事衝突開始
	7.15●N100系「スペーシア X」が就役 ●金谷ホテルが日光金谷ホテル別館を「別館ROYAL HOUSE」としてリニューアルオープン	
	8.29●日立製作所と生体認証を活用したデジタルアイデンティティの共通プラットフォーム立ち上げに合意	
2024 (令和6年)	9.21●谷塚高架下に「エキア谷塚」がオープン	
	10.26●草加駅直結の商業施設「草加ヴァリエ」VARIE1の第I期エリアがリニューアルオープン(2025年リニューアルグランドオープン予定)	
	11.1●コートヤード・マリオット銀座東武ホテルがリニューアルオープン	
	12.7●越谷駅高架下に「エキア越谷」がグランドオープン	
	1.31●SLにバイオ燃料(バイオコークス) を使用する実証実験を開始	1.1能登半島地震発生
	3.1●SL大樹の乗車人員が50万人を突破	3.16北陸新幹線 金沢～敦賀間が延伸開業
	3.16●スペーシア Xを新たに2編成導入、全4編成とし毎日6往復の運転開始	7.3渋沢栄一、津田梅子、北里柴三郎がデザインされた新紙幣が発行
	4.26●新越谷駅直結の商業施設「新越谷ヴァリエ」2階・3階の第I期エリアがリニューアルオープン	7.26パリオリンピック開幕
	5.23●N100系スペーシア Xが鉄道友の会「2024年ブルーリボン賞」を受賞	10.1石破茂内閣発足
	●竹ノ塚駅高架下に「エキア竹ノ塚」がグランドオープン	
2024 (令和6年)	9.3●生体認証サービスの名称を「SAKULaLa(サクララ)」と発表し、本格展開を開始	
	11.1●東京スカイツリータウン累計来場者数4億人を突破	